

水生植物発芽防止剤

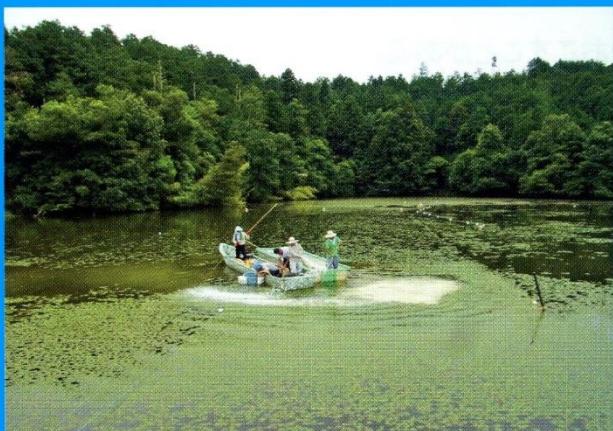
ザ・フィッシュガード[®]

長期持続型

水生植物の繁茂にお困りではないですか？

水生植物発芽前に食品添加物であるザ・フィッシュガードを散布すると水性植物の発芽を防止します。

ザ・フィッシュガードの効果



ザ・フィッシュガード散布



散布1年後発芽抑制

ザ・フィッシュガードの主成分は 酸化マグネシウム(弱アルカリ性)



特徴

主成分の酸化マグネシウムは、海水中のマグネシウムと厳選した生石灰を原料とし
製造された水酸化マグネシウムを精製・濃縮・脱水し、さらに高温で仮焼きし製造し
た高純度品です。有害物質を含まず、医薬品、食品添加物やサプリメントにも使われ
安全性が認められています。

長期持続性のため、散布作業は1回のみで効果が持続します。

仕組み

ザ・フィッシュガードは速やかに水に溶解し、底泥を弱アルカリに変質させると共に
、溶解したマグネシウムイオンはリン吸着機能により植物の増殖を抑制し、pH調整
作用により底質で硫化水素発生防止、生物硝化、脱窒反応促進により、窒素溶出
抑制を可能にします。

また水生植物の水中根の量が減少することから、水中根が先に発達する特定外来
生物ナガエツルノゲイトウやオオバナミズキンバイの蔓延を未然に防げる可能性
があります。

生物ホルモンの生合成に密接に関連しているとされる重金属の亜鉛、マンガン、鉄
は植物の生長や代謝にとって必須であるといわれており、これらの元素を減少させ
るザ・フィッシュガードの作用が水生植物抑制の原因となっています。

使用方法

河川・湖沼・ため池等の水生植物発生場所に散布すると、発生を抑制します。

使用量の目安は、1m³あたり数百グラムから数キログラムです。

※汚れ具合により異なります。

有害情報

急性毒性は、多量に経口摂取すると、下痢をおこすことがある。

眼に入った場合には、充血及び痛みを引き起こすことがある。眼を刺激する。

(安全データシートより抜粋)

製造・販売元

株式会社環境マグネシア

住所 〒143-0016 東京都大田区大森北4-18-13-201

TEL 03-6715-7880 FAX 03-6715-7883

URL <http://www.k-mag.jp>

お問い合わせ先



宇部マテリアルズ株式会社